

C1 渡辺(明德)、C2 明德3位



【男子カナディアンペア(200㍎決勝)】44秒085で3位に入り、明德カヌー部初の表彰台に立った渡辺、下元組(香川県の府中湖カヌー競技場)

カヌー

場 (坂出市府中湖カヌー競技場)

- 【男子】
 ▼スプリント・カヤックシングル(200㍎) 決勝 ①宮川 駿平(千葉・八千代松陰) 39秒501 ②沼田(東京・正則学園) 39秒601 ③中岡(滋賀・北大津) 39秒701 ④上野文豪(福北) 40秒895
 ▼同ペア(200㍎) 決勝 ①宮崎大宮(宮崎Ⅱ村橋) 36秒306 ②谷地(山形) 36秒446 ③高田(大分) 36秒869 ④福北(上野・前田) 38秒236
 ▼同ペア(200㍎) 決勝 ①谷地(山形Ⅱ佐藤・押野) 35秒516 ②坂出工(香川) 35秒516 ③中新田(宮城) 35秒607 ④明德義塾(寺田) 35秒607 ⑤川口(山本・ラウ) 36秒562
 ▼スプリント・カナディアンシングル(200㍎) 決勝 ①浜本千龍(和歌山・神島) 45秒506 ②白土(茨城・那珂湊) 45秒933 ③渡辺裕征(明德義塾) 46秒009
 ▼同ペア(200㍎) 決勝 ①宮崎商(宮崎Ⅱ徳島) 43秒925 ②神島(和歌山) 43秒925

- ③明德義塾(渡辺、下元) 44秒085
 ▼同ペア(200㍎) 決勝 ①龍林商工(群馬Ⅱ高瀬) 41秒305 ②松原、小岩稜、野田 41秒305 ③坂出工(香川) 41秒633 ④社若(愛知) 42秒136
 ▼学校対抗得点 ①谷地(山形) 38 ②坂出工(香川) 37 ③宮崎大宮(宮崎) 35 (谷地は2年連続6度目の優勝)
 【女子】
 ▼スプリント・カヤックシングル(200㍎) 決勝 ①鈴木葉月(山形・谷地) 45秒162 ②小林(滋賀・大津) 45秒175 ③鈴木(愛知・人間環境大岡崎) 46秒805
 ▼同ペア(200㍎) 決勝 ①

- 宮崎商(宮崎Ⅱ村橋・奈須) 42秒208 ②出雲農林(鳥根) 42秒828 ③谷地(山形) 43秒018
 ▼同ペア(200㍎) 決勝 ①宮崎商(宮崎Ⅱ村橋・奈須) 40秒422 ②谷地(山形) 40秒422 ③出雲農林(鳥根) 41秒892
 ▼スプリント・カナディアンシングル(200㍎) 決勝 ①中道綺華(宮崎・宮崎工) 53秒523 ②松葉(宮崎・宮崎商) 55秒000 ③元木(山形・谷地) 55秒143
 ▼学校対抗得点 ①谷地(山形) 40 ②宮崎商(宮崎) 38 ③出雲農林(鳥根) 27 (谷地は5年ぶり10度目の優勝)
 競技終了

かつてない一体感

500㍎カヤックフォアでの全国初入賞から一夜、今度は200㍎カナディアンペアとシングルで表彰台に立った明德。快挙の立役者となった渡辺、下元の2年生コンビは「まさか初全国で3位になれるとは...びっくりです。驚きつつ、すがすがしく笑った。」

2人ともカヌーは高校から。渡辺は「中学まではスポーツは野球をほんの少しやっていただけ程度。将来、海の関係の仕事に就きたくて、水に関わるカヌーを始めた」。下元は「中学までは剣道部。あまり成績が伸びなくて、新しいことに挑戦してみよう」と。いろんな体験入部をする中で、カヌー部は、先生が優しくして熱心だったので入部を決めた。

ということで、競技歴はまだ1年4カ月ほど。そもそもペアにおいて得意なのは500㍎で、200㍎は「ほとんど練習したことなかった」(2人)というのだから恐れ入る。

ウォーミングアップ時から「かつてない一体感(渡辺)」。普段、練習だけでなく寮生活も一緒(下元)というチームワークを発揮して、苦手だったスタートも先頭で飛び出す。その後も「スパンと、パドルをこげた(渡辺)。100㍎切りまでトップを守り、終盤に2艇に抜かれたが表彰台を守った。」

「200と500の両方とも練習をして、両方でさらに上を目指す」と2人。明德カヌー史にまた新たなページを刻む。(井上真一)